

# かみ 神さまはともにおられます

イザヤ7：14

1. イザヤという<sup>よげんしゃ</sup>預言者がいました。<sup>よげんしゃ</sup>預言者ってどんなことをする人だろう？  
<sup>ただ</sup>正しいと思うものに○をつけてね。

- ( ) <sup>ほしうらな</sup>星占いをして<sup>みらい</sup>未来のことを<sup>よげん</sup>予言する  
( ) <sup>しりょう</sup>資料や<sup>つか</sup>データを使って、いろいろなことを予想する  
( ) <sup>かみ</sup>神さまからの<sup>ことば</sup>言葉を<sup>あす</sup>預かって、<sup>ひとびと</sup>人々に<sup>かた</sup>語る



2. ( ) に入る<sup>はい</sup>正しい<sup>ただ</sup>言葉を選んで<sup>えら</sup>書きこんでね。

<sup>よげんしゃ</sup>預言者 ( ) は、<sup>すく</sup>救い<sup>ぬし</sup>主のイエスさまが<sup>う</sup>生まれることを

<sup>やく</sup>約 ( ) <sup>ねんまえ</sup>年前に<sup>よげん</sup>預言していました。

<sup>すく</sup>救い<sup>ぬし</sup>主は ( ) と呼ばれるようになり、<sup>かみ</sup>神さまが<sup>わたし</sup>私たちと

ともにおられるという意味です。そして<sup>よげん</sup>預言のとおり<sup>すく</sup>救い<sup>ぬし</sup>主のイエスさまが<sup>たんじょう</sup>誕生し、  
<sup>ことし</sup>今年<sup>たんじょう</sup>はイエスさまが誕生して ( ) <sup>ねん</sup>年になります。

[ インマヌエル、700、イザヤ、2020 ]

3. イエスさまはイエスさまを<sup>しん</sup>信じる<sup>わたし</sup>私たちと、いつまで<sup>いっしょ</sup>一緒にいてくれるでしょう？ <sup>ただ</sup>正しいものを1つ<sup>えら</sup>選んで○で<sup>かこ</sup>囲んでね。

<sup>よ</sup>良い<sup>こ</sup>子でいるあいだ      <sup>ときどき</sup>ときどき      <sup>いつまでも</sup>いつまでも      <sup>おとな</sup>大人になるまで

4. <sup>あんしょうせい</sup>暗唱<sup>せいく</sup>聖句を書いてみよう！      <sup>またい</sup>マタイ1 <sup>しょう</sup>章23 <sup>せつ</sup>節

「見よ、<sup>しよじよ</sup>処女がみごもっている。そして ( ) を<sup>う</sup>産む。

その<sup>な</sup>名は ( ) と呼ばれる。」(訳すと

( ) は<sup>わたし</sup>私たちと ( ) おられるという意味である。)

# しゅくふく よろこびと祝福のみこ、イエスさま

1. 【あんしょうせいく】かいて、おぼえよう。(ルカ 1:46,47)

2. イエスさまの家族・親戚をしらべて、( )になまえを書いてね。

( ) ( ) ( ) ( )

おとうさん      おかあさん      おとうさん      おかあさん

しんせき  
.....  
ルカ 1:36

ルカ 1:27,31      ルカ 1:13

イエスさま      ( ) こども

3. このことばを言ったのはだれでしょう? ことばと言った人(天使)を線でむすんでね。

① わが霊は、わが救い主なる神を喜びたたえます。  
ルカ 1:47

② 私の主の母が私のところに来られるとは、何と申すことなのでしょう。  
ルカ 1:43

③ おめでとう、恵まれた方。主があなたとともにいられます。  
ルカ 1:28

●マリヤ  
●エリサベツ  
●天使(御使い)

4. マリヤはエリサベツにあいさつをしました。そのあと、どんなことがおきたでしょう。

正しいものに○を、まちがっているものに×をつけてね。(ルカ 1:39-45)

- ( ) エリサベツが聖霊にみたされた。
- ( ) マリヤのお腹の赤ちゃんがおどった
- ( ) エリサベツのお腹の赤ちゃんがおどった
- ( ) マリヤがエリサベツにプレゼントをあげた

5. クリスマスとはいったい何ですか? クリスマスの主役はだれでしょう?

# つみ すぐ 罪からの救いぬし、イエスさま

1. 【あんしょうせいく】かいて、おぼえよう。(マタイ 1:21)

2. マリヤの<sup>あか</sup>赤ちゃんは、<sup>なに</sup>何によって<sup>やど</sup>宿ったのでしょうか？ <sup>ひだり</sup>左の文字を<sup>もし</sup>ならびかえて、<sup>みぎ</sup>右に<sup>ただ</sup>正しいことばを<sup>か</sup>書いてね。(マタイ1:20)

『その<sup>たい</sup>胎に<sup>やど</sup>宿っているものは

いいせれ →

によるのです。』



3. <sup>せいしょ</sup>聖書を読んで、<sup>よ</sup>正しいものに○を、<sup>ただ</sup>まちがっているものに×をつけてね。(ローマ 7:18-21)

- ( ) <sup>わたし</sup>私 (<sup>にんげん</sup>人間) のうちには、<sup>ぜん</sup>善が<sup>す</sup>住んでいます。
- ( ) <sup>わたし</sup>私 (<sup>にんげん</sup>人間) のうちには、<sup>つみ</sup>罪が<sup>す</sup>住んでいます。
- ( ) <sup>わたし</sup>私 (<sup>にんげん</sup>人間) はいつも<sup>ぜん</sup>善をおこなっています。
- ( ) <sup>わたし</sup>私 (<sup>にんげん</sup>人間) はいつも<sup>あく</sup>悪をおこなっています。

※「私」とは、<sup>わたし</sup>うまれつきの<sup>にんげん</sup>人間の<sup>せいしつ</sup>性質 (<sup>にく</sup>肉) を意味します。

4. <sup>にんげん</sup>人間は「<sup>つみ</sup>罪の<sup>りっぽう</sup>律法の<sup>ほりよ</sup>とりこ (捕虜)」になっています (ローマ 7:23)。<sup>つみ</sup>罪から<sup>じゆう</sup>自由になるためには、<sup>ただ</sup>どうしたらいいのでしょうか？ <sup>ただ</sup>正しいものに○をつけてね。

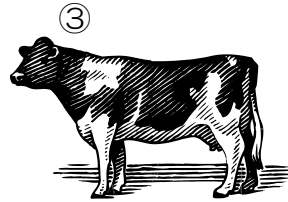
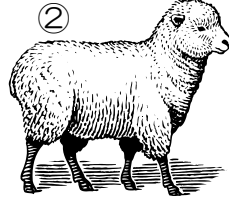
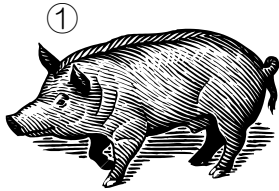
- ( ) <sup>よ</sup>たくさんの良いことをする。
- ( ) <sup>いま</sup>今までしてきた<sup>わる</sup>悪いことをあやまる。
- ( ) <sup>わる</sup>これからずっと悪いことをひとつもしない。
- ( ) <sup>つみ</sup>罪からの<sup>すぐ</sup>救いぬしにたすけてもらう。

5. イエスさまは「<sup>つみ</sup>罪からの<sup>すぐ</sup>救いぬし」です。イエスさまは、どんなことができるかな？

# ひと て ひかり すべての人を照らす光、イエスさま

1. 【あんしょうせいく】かいて、おぼえよう。(ヨハネ 1:9)

2. 羊飼いが飼っている動物はどれでしょう？ 正しい絵を大きな○でかこんでね。



3. イエスさまはどこで生まれましたか？ 正しいものに○をつけてね。(ルカ 2:4-7)

( ) エルサレムにある、王さまのいる立派なお城のなか

( ) ベツレヘムにある、家畜のいる小屋のなか

( ) 町はずれにある、羊のいる囲いのなか

( ) 町のなかにある、おおきな病院のなか

4. 羊飼いたちはイエスさまがお生まれになったことを、どのようにして知りましたか？  
聖書を読んで、それぞれのこたえを書いてね。(ルカ 2:8-11)

いつ知ったの？

どこで知ったの？

どうやって知ったの？

( ) ( ) ( )

5. 羊飼いたちはイエスさまに会って、どのような気持ちになったかな？

下にあることばで、正しいとおもうものを○でかこんでね。

うれしい

かなしい

びっくり

いらいら

※そのほかにも、羊飼いたちが感じたとおもう気持ちがあったら下を書いてみよう。

6. 今年のクリスマスに、だれを教会にさそいたいかな？ だれにイエスさまのお話しをしたいかな？

# ぜんせかい すく 全世界の救いぬし、イエスさま

1. 【あんしょうせいく】かいて、おぼえよう。(イザヤ 49:6)

2. ヨセフとマリヤは神さまの定めをまもる、正しい人でした。ふたりは生まれた赤ちゃんのためにどうしたでしょうか？ 聖書を読んで下にかいてみよう。

赤ちゃんのなまえ (ルカ 2:21)

どこに行って、何をしましたか？ (ルカ 2:22,27)

3. シメオンは「御救いはあなたが万民の前に備えられたもの」と言いました (ルカ 2:31)。「万民」とはだれのことでしょうか？ 正しいものに○をつけてね。

- ( ) 日本人
- ( ) イスラエル人
- ( ) すべての国の人



4. 上の問題の「万民」のなかに、あなたは入っていますか？ そうだと思うほうを○でかこんでね。

入っている ・ 入っていない

5. ( ) のなかに入るものを下から選んで書いてね。

『また、( ) 族のパヌエルの娘で女預言者の ( ) という人がいた。この人は非常に年をとっていた。処女の時代のあと七年間、夫とともに住み、その後やもめになり、八十四歳になっていた。そして ( ) を離れず、夜も昼も、断食と祈りをもって ( ) に仕えていた。』 (ルカ 2:36,37)

ルベン アシェル アンナ フルダ マリヤ 家 宮 人 神

6. きみがイエスさまを信じるようになったのは、なぜかな？ ほかの人もイエスさまを信じることができるためには、どうしたらいいかな？